



【諏訪の森】

諏訪地区に鎮座する氷川神社の鎮守の森。湧き水を水源とする「雲居の瀧」を有し、そのかたわらには弁財天が祀られ、古くから地域住民に親しまれてきた。



6月上旬ごろに見られる蛍

今月のFujimist

柳田 政男 さん(すわ・氷川森の会)

〒 都市計画課 ☎049-252-7128

鷹 やシマアメンボ、カワトンボなど、市内では珍しい生き物が生息し、地域の大切な自然の揺りかごととなっている「諏訪の森」。しかし、過去には都市化に伴う開発の進行やごみの不法投棄により、その豊かな自然環境が失われる危機にさらされていた時期があった。

諏訪地区で生まれ育ち、古くから森に親しんできた柳田さんは、この森の環境浄化活動を行う「すわ・氷川森の会」の代表。森の荒廃が最も進んだ平成初期、地域の歴史ある森が失われつつあることに危機感を募らせ、「私たちが育ててくれた貴重な自然をなくすわけにはいかない」との思いで、地域住民や神社の関係者などに広く呼びかけ、平成10年5月に会の前身となる集い「すわ・氷川の杜をきれいにしよう」を開催してごみ拾いを実施。賛同者約50人が集めたごみの量はトラック3台分にもなった。

「昔は蛍が舞っていたね」「私はサワガニを見たことがある」。活動の中で、自身と同じように多くの地域の方が古くから森に親しみ、浄化を望んでいることを知った柳田さん。「地域の自然は市民の力で守り育てていこう」という合言葉を掲げ、賛同者と「すわ・氷川森の会」を設置。遊歩道の整備や森の動植物を学ぶ機会づくり、さらには地域の幼稚園や保育所の子どもたちに蛍の幼虫の放流体験を提供するなど、地域住民が森に親しむ機会づくりに奔走した。「地域の課題解決のために住民が自ら行動を起こすことが、自分のまちへの愛着につながるのだと思います」。今では毎年6月上旬ごろに森で蛍が再び舞うようになった。

「次の世代にかけがえのない自然を残したい」という柳田さんの思いが灯した蛍の光は、森を、そして観る者の心を優しく照らす。

6・7月の土曜開庁と業務時間延長

取扱い業務など、詳しくは市ホームページをご覧ください。

市役所本庁舎 ☎049-251-2711

【土曜開庁】
6月5日(土)・7月3日(土)午前8時30分～午後0時30分

【業務時間延長】
毎週木曜(祝日を除く)午後7時まで

【開庁課】
市民課・保険年金課・税務課・収税課・子育て支援課・保育課

ふじみ野出張所 ☎049-262-8911

【業務時間延長】
6月24日(木)・7月29日(木)午後8時まで

市ホームページなど

市ホームページ
https://www.city.fujimi.saitama.jp/

携帯版ホームページ
https://www.city.fujimi.saitama.jp/mobile

富士見市PRサイト
「キラリとかがやく 富士見市」

子育て応援サイト
「すくすく子育て FUJIMI」

人口と世帯数(5月1日現在)

人口…112,265人 (前月比 +61人)
男 55,280人 (前月比 +15人)
女 56,985人 (前月比 +46人)
世帯数… 53,412世帯(前月比 +77世帯)

【市公式 twitter】
https://twitter.com/fujimi_city

【市公式 facebook】
https://www.facebook.com/fujimikouhou

【市公式LINE】
無料SNSアプリ「LINE」で「@fujimi_city」と検索

【市公式YouTube】
富士見市公式YouTube

【マチイロ】スマートフォンで広報「富士見」をご覧ください。
マチイロ 富士見市

【カタログポケット】広報「富士見」を多言語でご覧いただけます。
カタログポケット

【テレ玉データ放送】テレ玉(地デジ3ch)視聴中にdボタンで市の情報をご覧ください。

【ココシル☆ふじみ】市の観光情報アプリ
ココシルふじみ